

# 平成 28 年度事業報告

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

## I. 総務関係

### 1. 理事会

第 1 回理事会を 4 月 26 日に開催し、次の議案を原案通り決議した。

(決議事項)

第 1 号議案 平成 27 年度事業報告の件

第 2 号議案 平成 27 年度貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録承認の件

第 3 号議案 平成 27 年度公益目的支出計画実施報告の件

第 4 号議案 平成 28 年度定時評議員会開催の件

第 2 回理事会を 10 月 25 日に開催し、次の議案を原案通り決議した。

(決議事項)

第 1 号議案 平成 28 年度上期事業報告の件

第 2 号議案 平成 28 年度上期経営概況の件

第 3 号議案 平成 29 年度研究調査助成事業の件

第 3 回理事会を 29 年 3 月 15 日に開催し、次の起案を原案通り決議した。

(決議事項)

第 1 号議案 平成 29 年度事業計画の件

第 2 号議案 平成 29 年度収支予算の件

第 3 号議案 評議員候補者の件

第 4 号議案 理事・監事候補者の件

### 2. 評議員会

定時評議員会を 5 月 13 日に開催し、次の議案を原案通り決議した。

(決議事項)

第 1 号議案 平成 27 年度貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録承認の件

第 2 号議案 役員報酬の件

(報告事項)

1. 平成 27 年度事業報告の件

2. 平成 27 年度公益目的支出計画実施報告の件

3. 平成 28 年度事業計画の件

4. 平成 28 年度収支予算の件

## II. 業務関係

### 1. 実施事業

#### (1) 黒毛和種の生産対策事業

##### ア、生産対策の実施

特定生産団地に対しては、体外受精卵 1 個当たり 13,000 円の資源拡大奨励金を、従来からの指定生産団地に対しては、1 個当たり 2,000 円の移植促進費を、次のとおり交付した。

#### ① 特定生産団地に対する資源拡大奨励金実績

(28.4.01～29.3.31.)

県名	特定生産団地名	I V F 供給量	資源拡大奨励金
北海道	(農事) 川瀬牧場	29	377,000
〃	パシフィックファーム(株)	340	4,420,000
青森	(有) 金子ファーム	20	260,000
岩手	小岩井農牧(株)	200	2,600,000
〃	(農事)久慈平岳牧場	170	2,200,000
宮城	渥美牛群管理サービス	389	5,057,000
〃	みやぎの酪農協	400	5,200,000
〃	伊東恭一	235	3,055,000
福島	福島県酪農協	1,103	14,339,000
〃	阿武隈受精卵研究会	105	1,365,000
〃	福田動物病院	10	130,000
千葉	(株)マルニトータルサービス	102	1,326,000
〃	島田畜産	33	429,000
〃	牛玖牧場	21	273,000
〃	伊東牧場	4	52,000
長野	南信酪農協	64	832,000
島根	(株)メイプル牧場	152	1,976,000
計	16 か所	3,377 個	43,901,000

#### ② 指定生産団地への移植促進費実績

県名	指定生産団地名	I V F 供給量	移植促進費
北海道	稚内農協	52 個	104,000
福島	福田動物病院	10	20,000
長野	ダボス牧場	17	34,000
愛知	LIAJ 受精卵研究会	42	84,000

兵 庫	兵庫県酪農協連	17	34,000
大 阪	大阪畜産農協	162	324,000
島 根	三瓶開拓酪農協	273	546,000
〃	隠岐どうぜん農協	6	12,000
計	8 か所	579 個	1,158,000

注：指定生産団地の促進費対象個数は、過年度供給分などを含むため、販売個数と一致しない。

#### イ、体外受精卵移植技術の現地指導及び移植技術研究会の開催

次のとおり、現地指導及び移植技術研修会を開催した。

(有) ダボス牧場・大阪畜産農業協同組合・(株) メイプル牧場・  
愛知県 LIJA 受精卵利用研究会

#### ウ、移植技術者の育成

平成 28 年 10 月 17 日～18 日、(一社)家畜改良事業団と共催により、「平成 28 年度体外受精卵移植技術者情報交換会」を家畜改良技術研究所で開催した。協議事項等は次の通り。

1. 体外受精卵移植の現状について  
平成 27 年度体外受精卵受胎調査結果の報告及び質疑応答
2. 最近の各地における繁殖動向について  
各移植技術者報告及び討論
3. 講演 「なぜ、追い移植は効果があるのか? : 妊娠免疫・免疫寛容の視点からの考察」  
講師 東京農業大学 農学部助教 白砂 孔明 氏
4. FCMax の開発について  
(一社) 家畜改良事業団 家畜改良技術研究所 繁殖技術部  
次 長 内山 京子 氏

以上の内容については、「平成 28 年度体外受精卵移植技術者情報交換会」報告書として冊子により関係先に配布した。

#### (2) 研究調査助成事業

平成 28 年度研究調査助成事業実施要領に基づき、公募の結果、20 の研究機関より 34 課題の応募があり、審査委員会により 14 課題を助成対象と決定した。詳細は別表の通り。

平成28年度研究調査助成事業応募・審査一覧

	研究機関名-研究者	平成28年度 申請課題			申請額 千円	審査 可否	助成 千円
		畜種	分野	課 題 名			
1	宮崎大学 撫 年浩	牛	飼養	若齢肥育に適した粗飼料の選定と血中ビタミンAの濃度	895		800
2	宮崎大学 保田 昌弘	牛・豚	病理	sjTREGを用いた牛及び豚における新規抗病性評価法の確立と臨床応用への基礎研究	1,000	否	
3	宮崎大学 北原 豪	牛	繁殖	抗ミューラー管ホルモンによる雄ウシの新たな繁殖機能評価法の開発	1,000	否	
4	宮崎大学 関口 敏	牛	病理	多様な畜産経営に対応したテラーメイドの防疫対策を可能にする牛白血病対策用インフォグラフィックスアプリの研究開発	1,000	否	
5	(独)家畜改良センター 熊本牧場一吉ざわ 努	牛	繁殖	あか牛(褐色和種)における人工授精受胎率に影響する要因の検討	884	辞退	0
6	宮崎大学 佐々木 羊介	牛	繁殖	リポートブリーダーを呈す黒毛和牛の受胎率に寄与する要因探査	1,000	否	
7	北海道大学 唄 花子	牛	繁殖	インターフェロン・タウの自己分泌作用によるウシ胚の遺伝発現及び増殖調整機構の解明	1,000		1,000
8	東京農業大学 白砂 孔明	牛	繁殖	長期不受胎牛の受胎改善に向けた追い移植および単為発生胚移植の効果検証	1,000		1,000
9	日本大学 堀北 哲也	牛	管理	搾乳に用いるバケツミルクの効率的で簡易な循環式洗浄方法の開発	915	否	
10	日本大学 大滝 忠利	牛	繁殖	ウシの生産性を目指した炎症性子宮疾患による卵巣機能異常発生メカニズムの解明	1,000		998
11	北海道大学 川原 学	牛	繁殖	ウシおよびマウス体外由来胚の過大化とインプリント遺伝子発現の関連	970	否	
12	宇都宮大学 福井 えみ子	牛	繁殖	ウシの体外生産胚におけるBRCA1発現動態 一胚の品質評価法の検討一	993		950
13	北里大学 坂口 実	牛	繁殖	潜在性子宮内膜炎の診断基準精度向上とキトサン投与による治療効果の向上	1,000	否	
14	北里大学 佐々田 比呂志	牛	繁殖	精子受精機能を評価できる新規解析法の検索	1,000	否	
15	信州大学 濱野 光市	牛	繁殖	乳用種雄牛の受胎率向上のための精子の受精機構の解明と評価法の開発	1,000		
16	麻布大学 勝俣 昌也	豚	飼養	人為的泌乳モデルを活用したブタの周産期の血中アミノ酸プロファイルの変化に関する研究	1,000	否	
17	京都大学 山田 雅保	牛	繁殖	体外培養での休眠誘導によるウシ体外受精由来胚盤胞の受胎率向上及び新たな保存・輸送方法の開発	1,000		1,000
18	日本獣医生命科学大学 牛島 仁	牛	繁殖	交雑種受精卵の追い移植技術を用いた搾乳牛の空胎期間の短縮	946		940
19	日本獣医生命科学大学 岡田幸之助	牛	繁殖	牛受精卵のガラス化保存法のマニュアル化と現地指導	900	否	
20	宮崎大学 大澤 健司	牛	繁殖	純性発情の黒毛和種空胎牛への定時受精プログラム実施後の受胎率向上対策	1,000	否	
21	広島大学 星野 由美	牛	繁殖	植物由来抽出液を用いたウシ精液及び受精胚の未凍結保存による受胎率向上への取組み	1,000	否	
22	渥美牛群管理サービス 渥美 孝雄	牛	繁殖	黒毛和種並びに乳用品種の体外胚生産と現地利用	985		950
23	福岡県農林試験場 上田 修二	牛	繁殖	暑熱に強い牛胚による小牛生産性に関する研究	1,000		1,000
24	宮崎大学 福山 基一	牛	飼養	暖地型イネ科牧草の消化特性と乾物摂取量向上に関する基礎研究とその応用研究	1,000	否	
25	広島県立総合技術研究所 柴田 愛梨	牛	繁殖	黒毛和種繁殖雌牛の枝肉6形質におけるゲノム育種価の実用化に向けた精度検証	1,000		1,000
26	岩手大学 村上 賢二	牛	病理	マウスを用いた牛ウイルス性下痢ウイルス感染モデルの確立	960	否	

	研究機関名-研究者	平成28年度 申請課題			申請額 千円	審査 可否	助成 千円
		畜種	分野	課 題 名			
27	東京農業大学 入江 満美	牛	飼養	牛フン消化液中の細菌叢の解析・牛ふん消化液を土壌施用した時の土壌微生物群集構造の解析及び牛フン消化液の土壌施用による植物病害防除効果の検証	1,000		1,000
28	東北大学 盧 尚建	牛	病理	乳牛の周産期疾病に関する肝臓由来の新規調整因子の探索	1,000	否	
29	長崎県農林技術開発センター 橋元 大介	牛	飼養	非侵襲性生体インピーダンスと皮下脂肪厚超音波メーターを組合わせたウシの脂肪交雑推定	1,000	否	
30	(有)キサロ肉畜生産センター	牛	飼養	発情検知・健康モニタリングポストを活用した、肉用牛肥育における反芻データ把握による体重推移予測と早期疾病発見及び疾病回避の方法を探ることを目的とする調査	1,000	辞退	0
31	(一社)家畜改良事業団 宮村 元晴	牛	繁殖	ウシの繁殖性向上におよぼすカシューナッツ殻液投与の効果	990	否	
32	(一社)家畜改良事業団 荻野 敦	牛	繁殖	受精卵におけるゲノミック評価に向けたSNP検査の検討	995		990
33	(一社)家畜改良事業団 宮村 元晴	牛	繁殖	暑熱期におけるバイパスメチオニンの給与が受胎率向上におよぼす影響	846	否	
34	(一社)家畜改良事業団 宮崎 義之	豚	繁殖	ブタのDNA型親子判定技術を利用した遺伝的不良形質発生の抑制	992	否	
	計				33,272		11628

## 2. 収益事業

### (1) 体外受精卵の販売

体外受精卵の販売実績

年間販売計画 3,500 個に対し、特定生産団地に対し 3,377 個、指定生産団地に対し 538 個、合計 3,915 個の販売実績（計画対比 119%）となった。

供給形態は、凍結卵 3,005 個 生鮮卵 910 個で凍結卵比率は 76.8% 種雄牛別の供給明細は次表の通り。

(単位:受精卵個数)

種雄牛名	種雄牛のみ	MGS+	乳牛	登記	計
(黒家和種)					
Sort90sy 菊花園		3			3
Sort90sy 茂晴花	173	380			553
Sort90sy 福 増	56	58			114
Sort90sy 美津照重	780	354			1,134
Sort90sy 美津百合	688	489			1,177
Sort90sy 百合勝安		18			18
Sort90sy 安茂勝	117	153			270
Sort90sy 芳之国	688	489			1,177
福 増	118				118
美津照重	73	85		11	169
芳之国	38	39			77
安茂勝	79	43		1	123
安福久				8	8
(黒毛和種計)	2,160	1,700		28	3,888
(乳 牛)					
Im-X ブルーマスター			4		4
Im-X モントレー			8		2
Im-X フラッグシップ			2		2
Im-X ソロモン			4		4
Sort90sx ジャムナ			5		5
(乳牛計)			27		27
合 計	2,160	1,700	27	28	3,915

### (2) 和牛枝肉の販売

7、和牛枝肉共励会

① 第32回和牛枝肉共励会を8月5日(金)に東京食肉市場で開催した。

上場は、10県・16団体より55頭の出品により行われた。

全体の成績は次表の通り。

性別	頭数	月齢	枝肉重量	単価	枝肉金額	ロース芯	バラ厚さ	BMS
去勢	50	28	555.1	2,393	1,328,300	71.9	8.6	7.6
雌	5	30	475.2	2,178	1,035,158	70.2	7.9	7.2
計・平均	55	28.8	549	2,376	1,301,650			

規格格付結果は、5,4等級 90.9%であった。

最優秀賞の成績(小岩井農牧出品)

等級	BMS	枝肉重量	単価	枝肉金額	ロース芯	バラ	皮下	父
A5	12	552.0	2,905	1,603,560	97	10.0	1.7	芳之国

② 第33回受精卵産子と和牛枝肉共励会を29年3月3日に東京食肉市場で開催した。上場は、9県・14団体より60頭の出品により行われた。

全体の成績は次表の通り

性別	頭数	月齢	枝肉重量	単価	枝肉金額	ロース芯	バラ厚さ	BMS
去勢	45	28	503.0	2,478	1,247,454			
雌	15	30	548.0	2,390	1,310,675			
計・平均	60	28.8	537.0	2,411	1,294,870	69.9	8.5	7.5

規格格付結果は、5,4等級 85%であった。

最優秀賞の成績(松永牧場出品)

等級	BMS	枝肉重量	単価	枝肉金額	ロース芯	バラ	皮下	父
A5	11	407.0	3,302	1,343,914	68	8.0	2.4	美津照重

4、現場後代検定牛

種雄牛の選抜のための現場後代検定牛の販売を行い、併せて事業団の食味分析調査に協力し、6・7肋骨間のロース断面のサンプル採取を実施した。

取扱頭数 広島・北海道各検定場他 356

(3) 土地賃貸事業

28年度予算計上の土地賃貸料収入

第1次土地開発賃料 84,864,000円

第2次土地開発賃料 16,447,200円

三角地賃料 360,000円

28年度賃料収入実績 計 101,671,200円

以上